

平成 29 年度 京都府立綾部高等学校 P T A 総括

□ 本 部

1 活動方針

歴史ある綾部高等学校の伝統を踏まえ、次世代を担う人材として、生徒に対する地域社会の期待は大きい。高い志と広い視野を持って社会の一員となるべく、個性を育みながらも礼儀と規律を重んじ、感謝する心や他人を思いやる心を育てることを目標とし、これまで培ってきた P T A 活動を継承し、信頼関係のもとに期待された役割を果たす。

学校・家庭・地域社会との連携・協力のもとに、本年度、次の目標を掲げ活動する。

- (1) P T A 活動に積極的に参加し、会員相互の交流と研修を深める。
- (2) 心身の健全な育成と友情を育むため、部活動をサポートする。
- (3) 教育環境を充実するため、学校の教育方針に積極的に協力する。
- (4) 上記の項目を達成するために研修会等を実施する。

2 事業報告

(1) 本部、企画委員会、役員選考委員会等

- | | | |
|------|------|---|
| 3 月 | 24 日 | 新旧合同本部役員会（引き継ぎ） |
| 4 月 | 6 日 | 第 1 回本部役員会（役割分担、第 1 回学級委員会の日程、総会日程） |
| | 11 日 | 入学式、P T A 入会式、1 年生学級委員選出 |
| 5 月 | 8 日 | 第 2 回本部役員会 |
| | 8 日 | 第 1 回学級委員会（各学年役員・専門正副委員長選出、専門委員会年度方針決定） |
| | 24 日 | 第 3 回本部役員会（総会に向けて） |
| | 29 日 | P T A 総会 |
| 6 月 | 20 日 | 第 4 回本部役員会 |
| 7 月 | 14 日 | 第 1 回本部役員・企画委員合同会議 |
| | 20 日 | P T A 会報第 1 号発行 |
| 8 月 | 2 日 | 第 5 回本部役員会 |
| | 26 日 | 環境美化作業（雨天により中止） |
| 9 月 | 8 日 | 体育祭冷茶サービス |
| | 22 日 | 第 6 回本部役員会 |
| 10 月 | 13 日 | 第 7 回本部役員会 |
| | 19 日 | P T A 主催生き方講演会 |
| | 28 日 | P T A 研修旅行 |
| | 30 日 | 第 2 回本部役員・企画委員合同会議 |
| 11 月 | 18 日 | 東祭で豚汁コーナー等の設置・販売 |
| 12 月 | 4 日 | 第 1 回役員選考委員会 |
| | 21 日 | P T A 会報第 2 号発行 |
| 1 月 | 15 日 | 第 2 回役員選考委員会 |

- 2月 13日 第8回本部役員会（総括）
- 3月 1日 P T A会報第3号発行
- 20日 新旧本部役員引き継ぎ会

(2) 関係会議等

- 6月 9日 京都府立高等学校P T A連合会総会・研究大会（ルビノ京都堀川）
- 16日 第1回京都府立高等学校PTA連合会両丹ブロックP T A会長・校長会議（網野高校）
- 24日 平成29年度第1回中丹七高育友会（P T A）連絡協議会（綾部高校）
- 24日 みんなでコラボ in 中丹（舞鶴市総合会館）
- 7月 1日 第42回近畿地区高等学校P T A連合大会（滋賀大会）
- 12日 平成29年度京都府P T A指導者研修会（国立京都国際会館）
- 8月23・24日 第67回全国高等学校P T A連合大会静岡大会
- 21日 第2回京都府立高等学校P T A連合会両丹ブロックP T A会長・校長会議（海洋高校）
- 11月 4日 平成29年度京都府立学校P T A指導者研修会（両丹ブロック）（大江町総合会館）
- 21日 第4回人権を考えるセミナー（綾部市中央公民館）
- 25日 あやべ人権フェスタ2017（綾部市中央公民館）
- 1月 27日 平成29年度第2回中丹七高育友会（P T A）連絡協議会（綾部高校）
- 2月 17日 人権教育講演会（綾部市市民センター）
- 3月 10日 綾部市青少年すこやかフォーラム（綾部市中央公民館）
- 11日 京都府青少年すこやかフォーラム（南丹市国際会館）

3 成果と課題

本年度は水無月まつり巡視には、指導委員だけでなくP T A本部役員も参加した。また体育祭には、熱中症対策として冷茶サービスの提供を行うとともに、本年度よりP T A参加種目として綱引きを加え、生徒とP T A会員との交流の場を持つことが出来た。

体育祭に向けてグラウンドなどの整備のために設定したP T A環境清掃は、昨年度と同じく雨天のため中止となった。

これからの高校生活や生き方を考えるという趣旨から、本年度は「P T A進路講演会」を「P T A生き方講演会」へと名称を変更した。そしてユダヤ人を救った杉原千畝の物語を演じる水澤心吾さんを講師に招き、演劇や動画を交えた講演会を10月に四尾山キャンパス第一体育館で開催した。

10月28日には滋賀県での研修旅行を実施した。陶芸体験や見学などにより親睦を深めることが出来た。しかし研修旅行の参加人数は前回よりも少なかったため、よりいっそう周知していくことが必要である。

【メモ】

□ 指導委員会

1 活動方針

- (1) 学校の指導方針に協力し、規律と連帯感を高め、人間性豊かな学校作りを目指す。
- (2) 複雑化、多様化する社会で生徒の自主性を伸ばす。
- (3) 学校・家庭・地域との連携を密にし、保護者・地域の大人として生活指導を実践する。

2 事業報告

- (1) 列車指導—七高校補導連盟と合同で下校列車に乗車巡視
 - 1回目（6月）⇒ 生徒指導部教員参加
 - 2回目（10月）⇒ 生徒指導部教員参加
- (2) 水無月まつり巡視—本町・西町・綾部大橋・広小路・綾部駅周辺・アスパを巡視
7月22日（土）19:30～
⇒ P T A本部役員6名、指導委員6名、生徒指導部教員2名が参加
- (3) 交通安全指導
春の交通安全運動中における登校時指導 ⇒ P T A本部役員3名の参加
秋の交通安全運動中における登校時指導 ⇒ P T A指導委員1名の参加
- (4) 休業中の注意事項（心得）の配布（保護者向け）
ゴールデンウィーク⇒ ゴールデンウィーク前S H Rにて配布
夏季休業中 ⇒ 1学期終業式L H Rにて配布
冬季休業中 ⇒ 2学期終業式L H Rにて配布
春季休業中 ⇒ 3学期終業式L H Rにて配布
- (5) 『3年生自宅学習中の注意事項（心得）』の配布
2月より自宅学習となる3年生に向けての注意事項（心得）
⇒ 3年学年末考査最終日L H Rにて配布

3 成果と課題

水無月まつり巡視と交通安全指導は、家庭外の子どもたちの様子を見るよい機会となり、今後も継続して取り組みたい。特に、事故防止の観点から、登下校時の自転車通学路の危険箇所の確認とともに、登校指導の機会を増やすなどして、交通マナーの向上を呼びかけたい。また自転車盗難防止の施錠の徹底を警察や学校と協力して行う必要がある。

また、指導委員会としての活動の機会が少なくなっており、学校での子どもたちの様子を見るために、生徒に向けて実施されている交通安全講話や防犯講習会を参観できるようにするのも1つの方法だと思われる。

【メモ】

□ 保健委員会

1 活動方針

「命と身体を大切に生徒を育てる。」という綾部高校の教育目標達成に協力するとともに会員相互の研修を推進し実践を図る。

2 事業報告

- | | | |
|-----|-----|--|
| 5月 | 8日 | 第1回保健委員会（正副委員長・活動方針・事業計画の審議） |
| | 18日 | 四尾山キャンパス2年『性教育講演会』を参観 |
| | 24日 | 由良川キャンパス1年『ジュースの飲み過ぎによる害』を参観 |
| | 25日 | 由良川キャンパス2年『性教育講演会』を参観 |
| 6月 | 21日 | 第2回保健委員会
四尾山キャンパス1年『ジュースの飲み過ぎによる害』を参観
参観後、校内安全点検 等 |
| 7月 | 20日 | P T A普通救命講習会（四尾山キャンパス） |
| 9月 | 15日 | 第3回保健委員会
四尾山キャンパス2年『性教育講演会』を参観 |
| | 20日 | 四尾山キャンパス1年『いのちのがん教育』を参観 |
| 10月 | 4日 | 由良川キャンパス1年『いのちのがん教育』を参観 |
| | 25日 | 四尾山キャンパス3年『性教育講演会』を参観 |
| 11月 | 7日 | 由良川キャンパス3年『性教育講演会』を参観 |
| 3月 | 14日 | 学校保健会議参加（四尾山キャンパス） |

3 成果と課題

1年生の『ジュースの飲み過ぎによる害』を参観して、生徒自身が学習を進行したことで印象強く自分の中に残るのではないかと感じた。また、適切な時期に知識を得て、考えて行動に繋がる授業だと思った。教室内での普段では見られない生徒の姿も見ることができた。

2年生の性教育講演を通し、性知識のない中での望まれない妊娠、中絶の説明などから命の大切さを学ぶことができた。性に対する間違った情報、歪んだ情報が溢れる中、性教育講演会は性に関する正しい知識を得る良い機会であると思った。

普通救命講習会の開催が生徒に合わせた日程で平日の午後ということもあり、P T A保健委員の参加がなかった。今後の講習会のあり方を考えていく必要がある。

【メモ】

□ 人権委員会

1 活動方針

P T A人権委員会は、本校の人権学習を支援するとともに、会員自らの研修を深めることを目的とし、一人でも多くの方に参加していただける魅力ある事業を実施する。

2 事業報告

(1) 人権委員会の開催

- 5月 8日 第1回人権委員会（正副委員長・活動方針・事業計画）
- 6月 7日 第2回人権委員会（P T A人権研修会講師選定・日程検討）
- 7月 5日 第3回人権委員会（P T A人権研修会について役割分担の検討）
- 8月 30日 第4回人権委員会（P T A人権研修会 役割分担の確定）
- 9月 26日 第5回人権委員会（P T A人権研修会 準備状況の確認）
- 10月 25日 P T A人権講演会 午後7時半から視聴覚室において実施
講師 清水 展人 氏（一般社団法人日本L G B T協会代表理事）
演題 『自分らしく生きる』
- 11月 21日 第6回人権委員会（研修会のまとめ・今年度の活動のまとめ）

(2) 各学年と合同の人権講演会の開催

- 第1学年 10月25日 市民センターにおいて実施
講師：山田 拓朗 選手（パラリンピック水泳選手）
演題『パラリンピック 頂点を目指して』オリパラ教育と兼ねる
- 第2学年 12月12日 市民センターにおいて実施
講師：金 慶子 氏（伊丹市社会教育委員）
演題『みんなちがってみんないい～ちがいを認め合う社会を目指して～』
- 第3学年 10月24日 市民センターにおいて実施
講師：丸田 光昭 氏（木津川市教育委員会）
演題『私の生き立ち』

3 成果と課題

人権講演会では、講師の先生の決定など委員会のなかでスムーズに決定でき、日程的にも若干の余裕をもって準備することができた。講演内容も今日的な話題になっているL G B Tに関するもので、自身の生き立ちを踏まえながらわかりやすく解説された。参加者のアンケートでは概ね好評価を得、大変満足できるものであった。

各学年との合同人権講演会は、平日の午後の開催ということもあり、P T A会員の参加はなかった。次年度は講習会のあり方等検討していく必要がある。

【メモ】

□ 広報委員会

1 活動方針

本校の近況やPTA活動を伝える活動を行う。

2 事業報告

5月 8日 第1回広報委員会（正副委員長の選出 活動方針・事業計画の審議）

6月 17日 第2回広報委員会（年間事業計画確認 PTA会報第1号の編集・割付について）

9月 22日 PTA会報第1号の原稿依頼

6月 21日 第3回広報委員会（PTA会報第1号の校正について）

7月 20日 PTA会報第1号の発行

8月 23日 第4回広報委員会（PTA会報第2号の編集・割付について）

25日 PTA会報第2号の原稿依頼

11月 30日 第5回広報委員会（PTA会報第2号の校正について）

12月 21日 PTA会報第2号の発行

1月 10日 第6回広報委員会（PTA会報第3号の編集・割付について）

12日 PTA会報第3号の原稿依頼

2月 1日 第7回広報委員会（PTA会報第3号の校正について）

来年度への引継ぎ事項

3月 1日 PTA会報第3号の発行

3 成果と課題

本年度からタイトルを「探真究理」へ変更した。また図案も検討し、第1号から使用した。

オールカラーの紙面作りは続けることとし、最終号は生徒の笑顔と元気さを取り上げた。校正作業は全員参加でチェックした方が効率的であるため本年度も委員全員で取り組んだ。来年度もこの形で続けたい。

第2号の編集会議を8月に実施したため、原稿依頼を行事前に出来て良かった。また校正の会議において会報の写真選択をする方法をとったことで、会議が充実したものになった。来年からはPTA保護者からの写真を募集できたらと考える。

【メモ】